



# 水道の普及率

(2017年度末)

1位	東京都、大阪府、沖縄県	100.0%→
4位	神奈川県、愛知県	99.9%→
6位	埼玉県、兵庫県	99.8%→
8位	京都府	99.7%→
9位	三重県	99.6%→
	滋賀県	99.6%↔
11位	群馬県	99.5%↘
12位	新潟県	99.4%→
	香川県	99.4%↔
14位	岡山県	99.2%↔
15位	宮城県	99.1%↔
	奈良県	99.1%↘
17位	静岡県	99.0%→
18位	山形県	98.9%→
19位	長野県	98.8%↘
	石川県	98.8%↔
21位	長崎県	98.5%→
22位	和歌山県	98.3%↘
23位	山梨県	98.2%↘
24位	北海道	98.0%↔
25位	鳥取県	97.8%↔
26位	青森県	97.6%↔
27位	鹿児島県	97.5%→
28位	島根県	97.4%↔
	宮崎県	97.4%→
30位	徳島県	97.2%↔
31位	福井県	96.4%→
32位	岐阜県	95.6%↔
33位	栃木県	95.5%↘
34位	千葉県	95.3%↔
35位	佐賀県	95.2%↔
36位	茨城県	94.6%↔
37位	広島県、高知県、福岡県	94.5%↔
40位	福島県	94.0%↔
41位	岩手県	93.7%↘
42位	山口県	93.6%↔
43位	富山県、愛媛県	93.2%↔
45位	大分県	91.9%→
46位	秋田県	91.4%↔
47位	熊本県	87.8%↔

厚生労働省

熊本県は降水量が多く、雨水を浄化する地層などの自然条件がそろっているため地下水が豊富。そのため、井戸水を使っている地域もあり、水道の普及率が低い。